



君にしか選べない道へ。



佐高で拓く、自分の未来



郷湖大地に学び、自らの道を拓け



北海道佐呂間高等学校

2026年度 学校案内

校長あいさつ

北海道佐呂間高等学校

校 長 宮崎 勉

佐呂間高校の見学説明会にご参加いただき、心よりお礼申し上げます。 本日は、佐呂間町内の中学生の皆さんはもちろん、道外から本校に関心を寄せてくださった皆さん、そして保護者の皆様にお越しいただきました。皆様を本校にお迎えできることを、大変嬉しく思っております。

佐呂間高校の最大の魅力は、「生徒一人ひとりを大切にする学校」であることです。 少人数だからこそ、先生と生徒の距離が近く、学びも生活も“支え合いながら成長できる”環境があります。生徒一人ひとりの個性や歩みに丁寧寄り添い、時には背中を押し、時には一緒に悩みながら、確かな成長へと導くことを本校は大切にしています。

また、本校では、生徒自身が「主役」として活躍できる場面が数多くあります。 行事や探究活動、地域協働の取組など、役割が多く任されるからこそ、自分の挑戦が学校全体の力となり、確かな手応えとして返ってきます。佐呂間高校は“あなたの挑戦が主役になる学校”です。

さらに、佐呂間町は「町ぐるみで高校生を応援する地域」です。 地域の大人が生徒の挑戦を温かく受け止め、学びの機会を広げてくれる。町外から来た生徒であっても、安心して生活し、挑戦できる環境が整っています。 本校の寮も、全国からの生徒を迎え入れる体制を強化しており、安心して新しい一歩を踏み出せる住環境を整備しています。

高校生活は、人生の大切な土台を築く時期です。 だからこそ、安心して学び、思い切り挑戦できる環境づくりに、私たちは妥協しません。 本日の説明会を通じて、佐呂間高校の温かさと力強さ、そして「あなたらしく輝ける未来」を支える学校であることを感じていただければ幸いです。

皆さんと佐呂間高校で出会える日を、教職員一同、心より楽しみにしております。

校訓・教育目標

校章



校章が持つ三つのペンは、毛利元就の三本の矢の如く協力・協調を表し、中心の円は大自然サロマ湖にもとづく平和を象徴している。それはまた同時に建学の精神である「開拓」「誇り」「真理」の探究をも目指したものである。

校訓

郷湖大地に学び自らの道を拓け

学校教育目標

- 自主性を高め、創造的な知性を持つ人となる。
- 豊かな情操をもち、礼儀正しい人となる。
- 勤労を尊び、奉仕を喜ぶ人となる。
- 生命の尊さを知り、健康でたくましい人となる。

美しい恵みのサロマ湖を擁するわが郷土の豊かな自然の営みと、そこに根ざして生きてこられた先人の知恵を指針として、夢の実現を目指し、一日一日を地道に努力する人となる。

苦しさ、辛さを克服し、たくましく挑戦する人生にこそ未来がある。将来に向けて力強く飛躍することに願いをこめて。

スクール・ミッション

- 1 地域の高校として、地域の教育資源を活用した教育活動を通じて、地域の課題を主体的に考え地域の未来を創っていく生徒の育成
- 2 サロマ湖を擁する豊かな自然の中で、人とのつながりを大切に、夢の実現を目指して地道に努力する生徒の育成



3つの方針(スクールポリシー)

育成を目指す資質・能力に関する方針(卒業時に身につける力)

幅広い知識、社会人基礎力を身に付け、自らの進路や社会の未来を切り拓く力と豊かな人間性を備えた人物の育成を目指す

教育課程の編成及び実施に関する方針(教育方針)

確かな学力、豊かな人間性、健やかな心身の育成と、変化する社会に対応する力を養うため、次の教育を行う。

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現による確かな学力の育成
 - ①知識・技能
 - ②思考力・判断力・表現力
 - ③学びに向かう力・人間性等
- (2) 探究的な教育活動を基盤としたキャリア教育の充実と、社会人基礎力の育成
 - ①自ら挑戦する力
 - ②最後までやり通す力
 - ③他者と協働する力
- (3) 地域の教育資源を活用した、多様で人間性豊かな人材の育成
- (4) 地域連携校としての特性を生かした ICT 活用と協働的な学びの推進
- (5) 個別最適な学習指導による生徒の可能性の伸長と進路実現の支援

入学者の受け入れに関する方針(入学時に求める生徒像)

- (1) 本校の使命や教育方針に共感し、主体的に学びに取り組む姿勢をもつ生徒
- (2) 学びを通して自己の成長を図り、将来の進路を切り拓こうとする生徒
- (3) 地域の文化や人々を尊重し、地域と関わりながら学ぶ意欲をもつ生徒

佐高で学ぶ



充実のカリキュラム

教育課程表（令和9年度入学者）

2年から希望進路に応じてコースが分かります。T-base（札幌の遠隔授業配信センター）による、同時双方向型の遠隔授業システムも導入しています。ChromebookなどのICT教具なども積極的に活用し、個人に合った学習方法を提供。主体的・対話的で深い学びを実現する授業を行っています。

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年生		現代の国語		言語文化		公共		数学Ⅰ		数学A		化学基礎		生物基礎		体育		保健		音楽Ⅰ		英語コミュニケーションⅠ		家庭総合		情報Ⅰ		総合的な探究の時間		LHR	
2年生	文理コース	論理国語		文学国語		地理総合		歴史総合		数学B		物理基礎		体育		保健		音楽Ⅱ		英語コミュニケーションⅡ ケー		家庭総合		数学Ⅱ				総合的な探究の時間	LHR		
	社会教養																							論理・表現Ⅰ							
	教養コース																							社会教養		論理・表現Ⅰ					
実務コース	簿記																														
3年生	文理コース	論理国語		文学国語		地理探究		政治・経済		体育		音楽Ⅲ		英語コミュニケーションⅡ ケー		生物		数学課題探究		応用英語				総合的な探究の時間	LHR						
	演奏研究															保育基礎		理科課題探究													
教養コース	演奏研究		保育基礎		トレーニング/ フードデザイン																										
実務コース									ビジネス基礎		情報処理																				

佐呂間高校の一年

4月

入学式、対面式・部活動紹介、PHOTOコンテスト講演会
参観日、PTA総会



5月

高体連、キムアネップ清掃のボランティア



6月

前期中間考査、寿大学

サロマ湖100Kmウルトラマラソンボランティア



7月

学校祭、全校集会



8月

夏休み、夏季講習



9月

前期期末考査、パーマ短期留学

夏季体育大会



10月

インターンシップ



11月

見学旅行、後期中間考査



12月

冬季体育大会、全校集会

1月

冬休み、冬季講習

2月

学年末考査

3月

卒業式、修了式

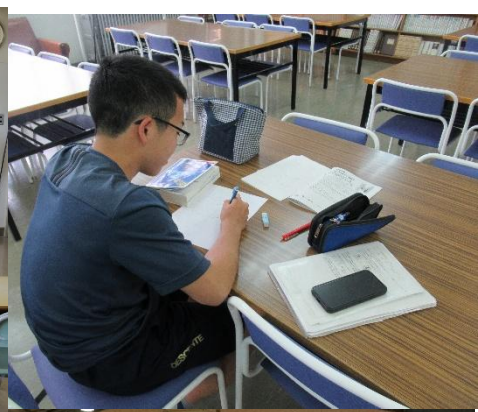




学校生活

「あなた」に向き合う教育

「難関大学や公務員試験に合格したい」
「勉強に不安があるからもう一度学び直したい」こうした生徒のやる気を引き出し、先生方が徹底的にサポートしていきます。



在校生のメッセージ



生徒会長（2年生）

佐呂間高校は生徒の人数が少なく、クラスの人でも中学校からの友人や先輩などが多いため、みんな仲が良く楽しく学校生活を送ることができます。人数が少ないからこそ、学年関係なく話す機会も多く、困ったことや分からないことがあったときには、周りの人が優しく助けてくれます。先輩方も優しく、勉強で分からないところを教えてくれたり、悩みを聞いてくれます。また、先生方も生徒一人ひとりに寄り添ってくれるので、安心して学校生活を送ることができます。

学校行事では生徒と先生方が協力し、みんなで力を合わせて楽しく取り組んでいます。準備などで大変な事もありますが、協力して一つのことをやり遂げたときには達成感があり、良い思い出にもなります。

このように、佐呂間高校には少人数ならではの温かい雰囲気や、学年を超えて仲良く出来るところなど、たくさんの魅力があります。中学3年生のみなさんも、ぜひ佐呂間高校で楽しい高校生活を送ってみませんか？みなさんの入学をお待ちしています。



前生徒会長（3年生）

佐呂間高校は、全校生徒の数が少ない学校ですが少ない分、先輩後輩の仲や同級生の仲がすごく良く部活動や日常生活では、学年の枠を越えて仲がよいです。行事でも、学年を越えてみんなで楽しむ学校祭や体育祭など楽しい行事が沢山あります。体育祭は、夏季冬季の2回ありすごく楽しいです。また、佐呂間高校の先生方は、フレンドリーで面白く優しい先生が多く、勉強で分からないところがあった時や、進路で悩んでいる時など、色々な場面で相談に乗ってくれるので、安心して学校生活を送ることができます。さらに、佐呂間高校は地域の方々との交流やアメリカのアラスカ州のパーマ高校と長年交流をしていて、地域とも世界とも繋がっている高校です。

佐呂間高校は生徒数が少ないからこそ、自分の得意なこと、好きなことを伸ばせたり、新しいことにチャレンジでき、生徒一人一人が主役になって輝ける学校だと思います。ぜひ、佐呂間高校に来て下さい。



卒業生からのメッセージ



令和7年度卒業生（京都外国語大学）

勉強内容： 英語の4技能だけではなく、国際政治や地域文化、英語を使ったキャリアビジネスの勉強をしています。単に英語を学ぶだけではなく、英語の成り立ちを深く学ぶことができます。

私が佐呂間高校を選んだ理由： 小規模な人数で、授業以外にも先生からのサポートを受けられるから。

高校での思い出： 体育大会が年に2回行われ、学年を問わずに楽しめたことです。佐呂間高校では1年間のなかで沢山の行事が行われているので、楽しい思い出ができました。

佐呂間高校で学んだこと： 私は英語を使って大学に進学したかったので、英検の勉強に力を入れていました。英語の先生からの対策のおかげで、目標の級を取得することができました。先生からのサポートがあったおかげで大学に進学することができたので、感謝の気持ちでいっぱいです。

将来の目標： 国内線を飛び回る客室乗務員になりたいです。今後、留学や資格取得に力を入れていきたいと思っています。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

佐呂間高校では、勉強だけでなく行事ごとのイベントも多く、充実した学校生活を送ることができます。色々な事にチャレンジして、たくさんの可能性を佐呂間高校で見つけてください。



令和7年度卒業生（北見工業大学）

勉強内容： 物理、化学、数学、プログラミングなどの勉強をしています。

私が佐呂間高校を選んだ理由： 先生方が生徒ひとり一人に親身になって様々な事に対応してくれると聞いたからです。

高校での思い出： 見学旅行で友達と京都の色々な場所を歩き回った事です。友達と一緒においしい食べ物を食べたり、きれいな景色を見たりしてとても楽しかった思い出です。

佐呂間高校で学んだこと： 佐呂間高校でチームワークの大切さを特に学べたと思います。少ない人数の中でも学校祭の準備をみんなで協力して期間内に終わらせる事が出来ました。

将来の目標： 地元になんか貢献出来るようになることです。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

他の学校よりも人数は少ないですが、その分先生方が生徒ひとり一人にしっかりと対応してくれて、先生方や先輩も優しいと思うので、ぜひ入学してほしいです。



令和7年度卒業生（名寄市立大学）

勉強内容： 保育の勉強をしています

私が佐呂間高校を選んだ理由： 家から通いやすく、人数が少なかったから

高校での思い出： 学校祭や体育祭でクラスと人と協力することができてとても楽しかった。友人との日常の会話が楽しかった。

佐呂間高校で学んだこと： 友達と協力することの大切さ。

将来の目標： 資格を取って周りをしっかり見るこのできる保育者になる。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

受験勉強を頑張って、楽しい学校生活にしてください！！



令和7年度卒業生（北海学園大学）

勉強内容： 刑法や民法などの法学系の科目を主に勉強しています。

私が佐呂間高校を選んだ理由： 進学などをした際の支援が手厚く、ほとんどが何年も一緒にクラスメイトなので安心して通えると思ったからです。

高校での思い出： 目標に向けて全力で部活動をやり切ったことや、学校祭や体育祭などの行事、普段の学校生活の中での友達とのやりとりがとても思い出になりました。

佐呂間高校で学んだこと： 中学校に比べて行事などを生徒が運営することが増え、自分で考えて積極的に行動する力がより向上したと思います。

将来の目標： 私は人見知りでコミュニケーションが苦手なので、これからの学生生活で色々な人と積極的に関わってコミュニケーション能力を向上させたいです。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

もちろん勉強をすることも大切ですが、学生生活は長いようで意外とあっという間なので、やることはしっかりやった上で全力で今を楽しんでください。



令和7年度卒業生（札幌ベルエポック製菓調理専門学校）

勉強内容： 製菓理論、衛生法規などの座学、アイシングクッキー、マカロンなどの洋菓子、いちご大福、わらび餅などの和菓子の実習

私が佐呂間高校を選んだ理由： 佐呂間町からの支援が強いこと。先生と生徒との距離が近いため。

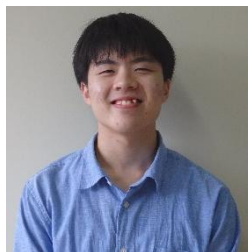
高校での思い出： 学校祭（同級生や先輩、後輩と協力しながらイベントの準備をしたこと）
部活動（新しい体験や仲間と協力して大会に出たこと）

佐呂間高校で学んだこと： 仲間と協力して何かをやり遂げること

将来の目標： ホテルへ就職すること。製菓衛生師の資格を取ること。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

高校を選択することは、将来への道を進めるための選択肢の1つですが、佐呂間高校を選ぶことで将来への道が広がる楽しみがあると思います。佐呂間高校に入学したら、3年間を目一杯楽しんでください。



令和7年度卒業生（北海学園大学）

勉強内容： 会社運営を行うために会社の仕組みを理解したり、運営状況を把握するために簿記や統計学を学んでいます。

私が佐呂間高校を選んだ理由： 進学をする際に手厚いサポートをしていくところや、学校生活を送る際にもサポートしてくれるため。

高校での思い出： 中学校からの友達とふざけて過ごした日常

佐呂間高校で学んだこと： 生徒会執行部に所属し経営をする上で必要な協力することを学びました。

将来の目標： IT系の職について最終的には会社を起業し経営したいと思っています。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

佐呂間高校は小さくて生徒数も少ない学校ではありますが、先生方が手厚くサポートして下さいます。それに、中学校からの友人ともう3年共に過ごすということもあり、自分の全てを打ち明けられる最高の友人を作ることができます。



令和7年度卒業生（札幌学院大学）

勉強内容： 社会福祉士の資格取得へ向けて勉強しています。

私が佐呂間高校を選んだ理由： イベントや行事に興味があった。少人数なのでよいと思った。

高校での思い出： 学校祭・テスト勉強を友達と協力しながらやったこと。

佐呂間高校で学んだこと： 佐呂間のこと。良い所と課題を考え、見つける能力。

将来の目標： 社会福祉士の資格を取得する。福祉職に就く。

＜中学校3年生のみなさんへ＞

自分の将来に向けて進路選びをしてください。



令和7年度卒業生（北海学園大学）

勉強内容： 法律について勉強している。民法、刑法、法学、政治学を学んでいる。

私が佐呂間高校を選んだ理由： 仲の良い友達が多かったから。

高校での思い出： 部活動をみんなで頑張った事と、学校祭、修学旅行。

佐呂間高校で学んだこと： 友達の大切さ。

将来の目標： 金持ち

＜中学校3年生のみなさんへ＞

高校1年生から頑張れば、どこでも行けます。バトミントン部入ってね。

進路状況

主な進路状況（過去5年）

【大学進学（国公立）】旭川市立大学、名寄市立大学、北見工業大学、北海道教育大学（釧路校）

【大学進学（私 立）】札幌大学、札幌学院大学、札幌国際大学、東海大学、日本医療大学、北海学園大学、北海道医療大学、北海道情報大学、北海道文教大学、酪農学園大学、日本大学、東洋大学、目白大学、立正大学、京都外国語大学

【短 期 大 学】北海道武蔵女子短期大学

【専 門 学 校】愛犬美容看護専門学校、帯広調理師専門学校、オホーツク社会福祉専門学校、北見情報ビジネス専門学校、北見美容専門学校、札幌保育専門学校、札幌観光ブライダル・製菓専門学校、札幌ブライダル&ホテル観光専門学校、札幌商工会議所付属専門学校、札幌スポーツ&メディカル専門学校、札幌デザイン&テクノロジー専門学校、札幌ビューティーアート専門学校、札幌ベルエポック美容専門学校、札幌ベルエポック製菓調理専門学校専門学校北日本自動車大学校、専門学校札幌デザイナー学院、専門学校札幌ビジュアルアーツ、専門学校北海道リハビリテーション大学校、原宿ベルエポック美容専門学校、光塩学園調理製菓専門学校、北海道漁業研修所、北海道スポーツ専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道情報専門学校、北海道どうぶつ・医療専門学校、北海道ハイテクノロジー専門学校、北海道美容専門学校、成田国際航空専門学校、吉田学園医療歯科専門学校、

【公 務 員】

佐呂間町役場、釧路地方法務局、遠軽地区広域組合消防本部、北海道開発局、北海道行政職員、皇宮護衛官、陸上自衛隊

【就 職 先】

株式会社だいいち、株式会社北勝水産、佐呂間漁業協同組合、水 ing、常呂漁業協同組合、なの花薬局、マルカ菊地水産、未来電工、有限会社まつお、山崎製パン株式会社

部 活 動

現在6つの部・局があります。全校生徒の約67.2%が部活動に加入し、学業と両立させ頑張っています。



バドミントン部



バスケット部



サッカー部



テニス部

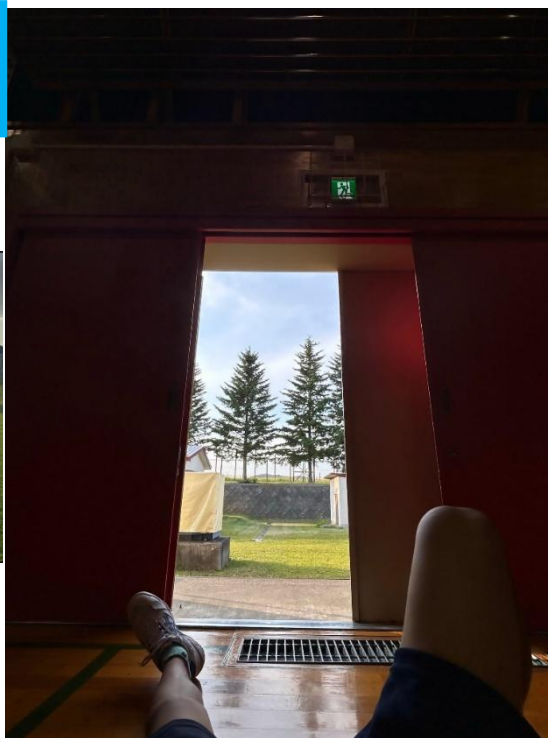


放送局



吹奏楽局

町の手厚い支援



佐呂間高校へ入学するあなただけの支援です。

入学支援金支給

新生活の資金として、入学時に10万円が支給されます。

タブレット端末購入補助

高校生活に必要な学習用タブレットが1人1台ずつ購入されます。

教科書無償提供

授業で使用する教科書が、3年間無償で提供されます。

姉妹校交流派遣

アラスカへの短期・長期留学希望者に対し、渡航費用が補助されます。

模試・検定の受験料補助

受験費用が全額補助されます。

講習会受講費用補助

2、3年生に夏季・冬季の進学塾の講習費用が全額、宿泊費半額が補助されます。

部活動遠征費補助等

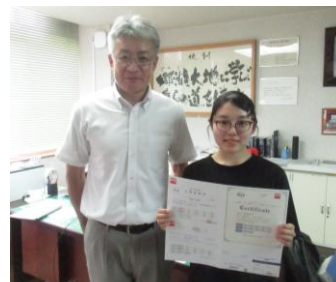
部活動の遠征費、全道・全国大会に関わる経費が補助されます。

卒業後の進路応援金支給

大学進学者には、年50万円が4年(医学部等は6年)の計200万円が支給されます。

短大・専門学校進学者には、年25万円が2年間支給されます。

就職者には、10万円が支給されます。



給食

R8年10月より給食がスタートしました。本校の給食は希望者による任意制です。1食約300円で半年ごとに申し込みがあります。



佐呂間町地域交流学生寮

佐呂間町地域交流学生寮は、学生が安心・安全に生活し、学業に専念できる環境を提供するために設置された公営の学生寮です。アットホームな雰囲気と充実した設備で、みなさんのキャンパスライフを応援します。

- ・安心のセキュリティとサポート: ハウスマスターを配置、緊急時や体調不良時も安心です。

- ・栄養バランスの取れた食事: 平日の朝食・夕食をご提供。夏季、冬季長期休業中も平日については2食提供予定

- ・通学に便利な好立地: 学校まで徒歩15分。最寄りのコンビニまで徒歩7分。周辺にはスーパーや病院もあります





北海道佐呂間高等学校

〒093-0505 北海道常呂郡佐呂間町字北311番地

TEL:01587-2-3653 FAX:01587-2-2571

この冊子の無断転載はお断りします。

ホームページ



www.saroma.hokkaido-c.ed.jp

最新情報は WEB をチェック→

note



<https://saroma-hs.note.jp/>